

地方公共団体名	岐阜県瑞浪市
所属部局	経済部環境課
現状・実施したい脱炭素施策	・令和5年度にゼロカーボンシティ宣言を行い、2050年の温室効果ガス排出量を実質ゼロとすることを目指している。 ・このため、令和6年度よりスタートした第3次瑞浪市環境基本計画における、重点的に進める取り組みとして、再生可能エネルギーの導入促進プロジェクトを位置づけ、市内における再生可能エネルギー設備導入を推進し、地域脱炭素に寄与することを目指している。 ・地域脱炭素の実現に向けて、地域新電力会社の設立について検討をしてきたが、採算性に課題を感じており、別のアプローチとして、PPA方式で公共施設へ太陽光発電設備を導入することで、再生可能エネルギーの導入を推進するとともに、太陽光発電を通じた環境価値（Jクレジット）の創出を行い、域内での利活用につなげることを検討したい。
脱炭素施策の実施によって地域にもたらしたい脱炭素以外のメリット・地域裨益・ありたい未来（ビジョン）	● コスト削減、エネルギー代金削減 ○ 地域の魅力の向上・地域課題解決 ○ 健康・福祉等への貢献 ○ 防災・レジリエンス向上 ● 地域経済の活性化・循環型共生圏づくり ○ その他
上記内容の概要	・重点的に進める取り組みとして、再生可能エネルギーの導入促進プロジェクト位置づけ、2050年までに温室効果ガスの排出量実質ゼロを目指す。
マッチングを望む分野	高 ←————— 優先度 —————→ 低 1 公共施設での太陽光発電 4 2 カーボンオフセット・J-クレジット 5 3 交通分野の脱炭素（EV等） その他 : _____
マッチング企業と取り組みたい事業	ステップ1：PPA方式による公共施設への太陽光発電設備導入促進 ステップ2：太陽光発電を通じた環境価値の創出（Jクレジット） ステップ3：Jクレジットを利用して、地域脱炭素化を推進 ステップ4：EVステーションの設置や、Jクレジットの活用を通じた地域内経済の活性化 ステップ5：ゼロカーボンシティの達成